

芸術

教科	科目	単位数	履修年次・選択群	履修区分
芸術	美術探究	2	3年次・L1群	自由選択

目 標	履修の条件・連絡
1 表現のための基本的な知識や技能を身に付ける。 2 表現意欲・美的感性を伸ばし、豊かな表現力を養う。 3 表現と鑑賞と通して、美術を愛好し、美術文化を理解する。 4 デザインの制作活動を通して、目的や意図に応じて、心豊かな表現の構想を練る。	・美術系の上級学校への進学を考えている者は履修することが望ましい。

使用教科書 (出版社)	なるほどデザイン (Mdn コーポレーション)	副教材 (準備物)	(油絵具の道具) (鉛筆)
----------------	----------------------------	--------------	------------------

学 習 の 年 間 計 画	期	月	学習内容(単元・項目)	学習のねらい
	1 学 期	4月	1 オリエンテーション	・美術探究の授業内容を説明し、美術表現で学ぶ目的意識を明確にする。
		5月	2 オープンスクールのポスター制作 (1) 過去の作品鑑賞	・デザインの基本となる着眼点を振り返り、伝えたい内容や対象などについて整理する。 ・文字の配置、構成、配色など、創造的な表現の構想を練る。 ・テーマに基づき、デザインの要点を整理する。 ・文字の配置、構成、配色など、創造的な表現の構想を練る。 ・平塗りの技法を生かし、丁寧に仕上げる。
		6月	(2) 目的や対象の整理	
7月	(3) Google スライドを使用したデジタルデータでのポスター制作			
2 学 期		9月	3 テーマに合わせたポスター制作 (1) 鑑賞	・道具や材料の基本的な特性を理解する。 ・道具としての作品の目的や用途との調和のとれた美しさを目指し、デザインの構想を練る。 ・鋸や小刀、やすりを使用し、デザインの通りに丁寧に制作する。 ・実際に使用しみることで、機能面や使用感、美しさとのバランスを自己評価する。
		10月	(2) 構想	
		11月	(3) 制作	
		12月	4 生活の中のデザイン (1) 小刀の使い方 (2) 木目について (3) スプーンのデザイン (4) 制作 (5) 使用感の確認・自己評価	
		12月	(5) 使用感の確認・自己評価	
3 学 期		1月	(6) 相互鑑賞	・それぞれがデザイン、制作したスプーンを相互鑑賞し、自分や他者の見方や感じ方を理解する。
		2月		
		3月		

学 習 評 価	観点	美術への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
	規 準	美術表現・鑑賞に関心を持っているか。 表現する意欲があり、主体的に制作に取り組む態度をもっているか。	テーマを把握し主題や構成など、独自の発想で構想を練っているか。 表現のために、材料の選択や技法の用い方を工夫しているか。	意図に応じた表現のために、必要な材料の扱い方や、表現技法を身に付けているか。	美術作品から感じたことに丁寧に向き合い、理解しようとしているか。 美術作品についての特徴や位置付け、自分の考えを述べているか。
	手 段	・制作の様子 ・ワークシート	・制作の様子 ・ワークシート・作品	・制作の様子 ・ワークシート・作品	・鑑賞の様子 ・レポート
	各学期や年間の学習状況の 評価方法	・作品の出来具合や授業態度などを総合的に判断して評価する。 ・定期考査は行わない。学期ごとに実技点・レポート・平常点を6:2:2の割合で評価する。			

学習上の 留意点	・定期考査は行わないので、積極的に授業に参加し、作品を必ず完成させること。 ・実習が中心であるので、完成するまで根気や集中力が必要である。
-------------	--